

市民意識調査（アンケート）の実施について

1. 目的

第3次十和田市総合計画の策定にあたり、本市の課題を踏まえたまちづくりの方向性、将来の十和田市を担う若者の意識や、郷土に対する愛着・幸福度等を把握するため、市民意識調査（アンケート）を実施します。

2. 調査対象者など（案）

調査対象者	対象人数	回答方法	実施時期
①18 歳以上の市民 （無作為抽出）	約 2,700 人	郵送又は Web	8 月中
②小学5年生、中学2年生、 高校2年生 （市民以外も含む）	約 1,300 人	タブレットを活用し、授業中 に実施	8月下旬 ～9月上旬 （夏休み明け から実施予定）

※①については、成人年齢が引き下げられたことから、前回より調査対象を 20 歳以上から 18 歳以上へと変更し、調査対象者の年齢が途切れないよう配慮しています。

※②については、前回アンケート（10 年前の計画策定時）と比較を行うため、前回と同様の調査対象としています。

3. 調査項目（案）

①18 歳以上の市民 参考資料 1

- ・ 基本情報（性別、年代、職業、居住地区、居住年数、居住形態）について
- ・ 住みやすさ、定住について
- ・ 幸福度について
- ・ 市政全般に対する満足度・重要度について（現行の第2次総合計画の33施策）
- ・ 結婚、出産、子育てについて
- ・ ダイバーシティ（多様性）について
- ・ デジタル化に関する取組について

②小中学生及び高校生 **参考資料2**

- ・ 基本情報（性別、居住地区）について
- ・ 市の良いところ、良くなって欲しいと思うところについて
- ・ 市にしてほしいことについて
- ・ 現在の市、将来の市について
- ・ 市の魅力、自慢できるものについて
- ・ まちづくりに必要な視点について
- ・ 生活環境の満足度について
- ・ あなたの将来について（社会人になってからも住み続けたいか）
- ・ 卒業後の進路、将来就きたい職業について

4. 依頼内容

資料2、参考資料1～2のアンケートを確認の上、アンケートの中で取り入れたい視点や設問等がある場合は、次の回答期限までに別添回答様式（意見シート）をご提出ください。

回答期限：7月25日（金）まで

※特に意見がない場合は、提出不要となります。

5. その他

調査対象、回答方法、設問等の詳細は、十和田市総合計画審議会や第3次十和田市総合計画策定市民委員会委員の意見を踏まえ、策定支援業者と協議の上、決定します。